



取扱説明書

12型ドライブレコーダー搭載デジタルミラー

DVR-DM1200A-IC(車内用リアカメラモデル)

DVR-DM1200A-OC(車外用リアカメラモデル)

10型ドライブレコーダー搭載デジタルミラー

DVR-DM1000A-IC(車内用リアカメラモデル)

DVR-DM1000A-OC(車外用リアカメラモデル)

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html



◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。

目次

安全にお使いいただくために

警告	3
注意	4
使用上のご注意	4

各部の名称

デジタルミラー本体	6
フロントカメラ/リアカメラ (DVR-DM1200A-IC/DVR-DM1000A-ICのみ)	6
リアカメラ (DVR-DM1200A-OC/DVR-DM1000A-OCのみ)	6
ホーム画面	6
設定画面	6

使いかた

電源のON/OFF	7
microSDカードを取り出す/挿入する	7
microSDカードを初期化する	8
音声案内	8

設定する

画面の明るさを調節する	9
カメラアングルを調節する	9
システム機能を設定する	9
昼夜の画像の明るさ設定	9
リアスモーク設定 (DVR-DM1200A-IC/DVR-DM1000A-ICのみ)	9
音量設定	10
時計表示設定	10
言語設定	10
オープニング画像設定	10
その他	10
ドライブレコーダー機能を設定する	11
録画解像度設定	11
音声録音設定	11
衝撃センサー感度設定	11
駐車モード設定	11
オフタイマー	11
低電圧ブロック	11
駐車衝撃感度	11
駐車録画モード	11

録画する

録画ファイルについて	12
録画モードごとの録画時間目安(フロント+リアカメラ)	12
録画モード	13
常時録画	13
衝撃録画/手動録画	13
駐車録画	14
駐車モード使用時のご注意	14

再生する

映像を再生する	15
映像を削除する	15
PCで再生する	16
推奨動作環境	16
ビューアのダウンロード	16
ビューア画面	17

取り付けと接続

付属品	18
接続図	19
基本接続図	19

その他

故障かな?と思ったら	20
仕様	20
保証について	21
保証書について	21
アフターサービスについて	21
ライセンス情報	21
お問い合わせ窓口	22

⚠ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
- 本製品の車両への取り付けには必ずアルパイン製デジタルミラー取付けキット(別売)を使用してください。それ以外の取付方法のご使用については品質保証の対象外となり、弊社は一切の責任を負いません。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---	---	---

■ お守りいただく内容の説明

 強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。	 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。		注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。
---	-------------------------	---	---------------------------	---	------------------------------

⚠ 警告



強制

DC12Vマイナスアース車専用です

24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。

取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する

取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。

説明書に従って、取り付け・配線をする

作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする感電・ケガの原因になります。

ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守る事故・火災・故障の原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる

ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

本製品から異臭や煙が出たときは、直ちに使用を中止し、電源を切る

その後は本製品を使用にならず、販売店にご相談ください。



強制

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。

走行前に必ずミラーの調整を行う

後方が正しく映るよう調整されない状態で使用すると、交通事故・ケガの原因となります。



禁止

分解・改造をしない

特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない

事故・ケガの原因になります。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない

制動不能・火災の原因になります。

エアバッグの近くに取り付け・配線をしない

エアバッグの動作を妨げ、死亡事故・ケガの原因になります。



運転中に本製品を操作しない

運転者による運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。録画ボタンを押すときは、危険がないように、周囲の安全を確認したのち、素早く操作してください。

microSDHCカードの差込口やその他コネクタに異物を入れない

火災・感電の原因になります。



注意



車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締め付ける

ネジが緩み、事故・故障の原因になります。

コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当たらないよう配線する

断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、確実に固定する

付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。



コード類は絶対に途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因になります。

コード類の配線は、車体の高温部に接触させない

火災や感電の原因になります。

濡れた手で扱ったり水気の多い場所での使用/保管は行わない

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因になります。

日本国以外では使用しない

本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、本製品が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。



注意

万が一の故障などに備えて、取り外した純正ミラーは必ず保管し、必要に応じて交換できるようにしてください。

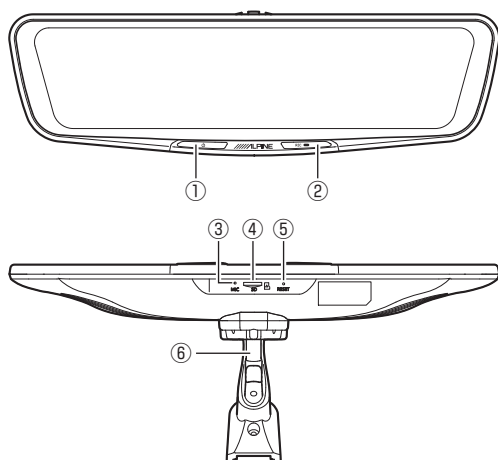
使用上のご注意

- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げ店より入手してください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 本製品を取り付ける際は、道路交通法等法規に従って正しく取り付けてください。
- GPSの位置情報の取得スピードは、天候やフロントガラスに貼られたフィルムなどの影響を受けます。
- あらかじめ死角範囲を確認してください。リアカメラには死角があります。また通常のルームミラーとは後方が見え方が異なります。システムを過信せず、安全運転を心がけてください。
- 運転前は、必ずミラー状態で、ドライビングポジションを取り、車両後方が見えるようにミラー本体の位置合わせを行ってください。
- ミラーとリアカメラの取付位置の違いにより、目が疲れたり、対象物の大きさが異なって見える場合があります。
- 外部環境の乱反射により画面がちらつく場合がありますが、故障ではありません。
- 夜間や暗い場所、照明の下などでは、モニターの映像と実際の色味が異なることがあります。
- 夜間や暗い場所では、モニターに帯状の影が見える場合があります。
- 映像がはっきり視認できないときは、ミラーとしてお使いください。
- サンルーフ装着車の場合、サンルーフから日光がミラーに当たり見づらいときはシェードを閉めるか、ミラーとしてお使いください。
- LED光源を使用した照明が映ったときは、映像がちらつく場合があります。
- 運転者は走行中にモニターを注視したり操作しないでください。前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 本製品を取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社はいっさいその責任を負いません。また本製品を使用して記録された映像は、事故などのトラブルに対して、裁判などでの証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品はすべての状況においての映像の記録を保証するものではありません。上書き記録されることによりデータが保護されない場合があります。
- 本製品の使用によって生じたmicroSDHCカード上に保存されたデータ破損、車両及び人身、その他事故に関わる損害について、弊社は一切責任を負いません。
- 製品の動作を確かめるために急ブレーキなどの危険運転はお止め下さい。

- LEDタイプの信号機の場合は映像がちらついたり、色の識別がむずかしい場合があります。
- 本製品は車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。その他の目的には使用しないでください。
- 本製品の使用方法、および本製品で記録した映像、音声のデータの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。本製品およびその記録データの使用については、法令等に従って、十分にご注意ください。
- 本機が起動中にmicroSDカードを抜かないでください。microSDカードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。microSDカードの破損で映像が記録できない件については、弊社は一切責任を負いません。
- 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSDカードの記録がいっぱいになると古い映像から順に消して新しい映像を記録(上書き)します。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSDカードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いいたします。
- 車両バッテリーの劣化などにより、電源電圧が低い場合には、駐車録画は動作しないことがあります。
- 記録した映像を残しておきたい場合は、パソコンのハードディスクにコピーしておくなどの対応をお願いいたします。
- LED式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は、前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED式信号機が映らない件について弊社は一切責任を負いません。
- microSDカードは消耗品です。(各メーカーにより製品寿命は異なります)ご使用状況により寿命は短くなりますので、定期的に新品に交換することをお勧めします。
- microSDカードの消耗に起因する故障や損傷等については、弊社は一切の責任を負いません。
- 不明な点はお買い上げ店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- 以下の場合などは、映像の記録ができないことがあります。
 1. 本機にmicroSDカードを挿入していない場合
 2. 本機からmicroSDカードを抜いた場合
 3. 本機の仕様に適合するmicroSDカード以外を使用した場合
 4. 記録した古い映像が、新しい記録によって消されて(上書きされて)しまった場合
 5. 大きな事故や水没などで本機及びmicroSDカードが損傷を受けた場合
 6. 大きな事故などでバッテリーと本機との電源コードが断線した場合
 7. 低速で衝突、または、相手車両との相対速度が小さい状態で衝突した場合
 8. 自車両、相手車両の衝突緩和箇所に衝突した場合
 - ※7.8.バンパー・ドア・タイヤボックスなどで衝撃が緩和されるので、見た目より衝撃が発生しないことがあります。エアバックが開かないような低衝撃の事故は検知できない場合があります。
 9. 自車両に対して相手車両が軽い、または、相手が人や自転車の場合
 10. 相手車両の側面をこするように衝突した場合。
 - ※9.10.相手車両が軽かったり(自動車対人、自動車対自転車など)、相手車両が回転すると、衝突時の衝撃が受け流され、自車両への反発の衝撃が小さくなります。
 11. 雪道や凍結路で急ブレーキをかけた場合
 - ※雪道や凍結路では、タイヤと路面との摩擦が少なく、小さい衝撃でもスリップしますので、Gセンサーでの検知が困難になります。
 12. 衝撃が弱く、本機が検知するように設定されたセンサー感度に満たない場合
 13. 本機の本体が固定されていないなど、本機の取付状態に問題がある場合

各部の名称

デジタルミラー本体



①電源ボタン

短押し:液晶のみオフ/オン(ドラレコ機能は起動したままとなります。)
長押し:本機の電源オフ(ドラレコ機能もオフになります。)

②手動録画ボタン

ボタンを押すと手動録画を開始します。

③マイク

音声の録音をするときのマイクです。(初期設定:オン)

④microSDカード挿入口

microSDカードを挿入します。

⑤リセットボタン

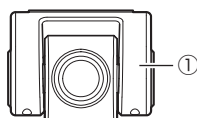
ボタンを押すと全設定項目が初期化されます。

⑥取付ブラケット(別売)

車両側に取り付ける時に使用します。

フロントカメラ/リアカメラ

(DVR-DM1200A-IC/DVR-DM1000A-ICのみ)

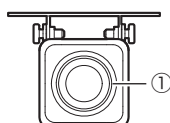


①カメラ

車外の映像を映します。

リアカメラ

(DVR-DM1200A-OC/DVR-DM1000A-OCのみ)



①カメラ

車外の映像を映します。

ホーム画面



①常時録画

常時録画中は赤で点滅します。
衝撃録画中、または手動録画中は橙で点滅します。

②microSDカード

挿入時は白、未挿入時はグレーとなります。

③マイク

オン時は白、オフ時はグレーとなります。
(初期設定:オン)

④GPS

受信時は白、未受信時はグレーとなります。

⑤スピーカー

オン時は白、オフ時はグレーとなります。
(初期設定:オン)

⑥時間/日時

時間と日時を表示します。(初期設定:オン)

⑦ファイル再生

本機で撮影したファイルを再生します。

⑧カメラ切り替え

液晶に表示するカメラ映像を切り替えます。
リアカメラ/フロントカメラ
※フロントカメラ表示時は、画面中央下に「Front」と表示されます

⑨静止画撮影

静止画の撮影をします。

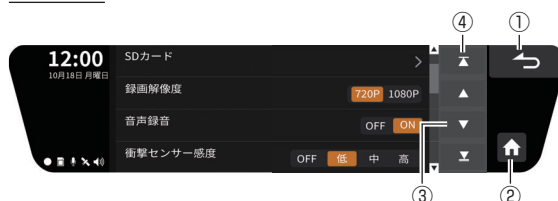
⑩常時録画

常時録画のオフ/オンをします。オフにした場合、10秒後に常時録画を再開します。

⑪設定

設定画面を表示します。

設定画面



①戻る

1つ前の画面に戻ります。

②ホーム

ホーム画面に戻ります。

③1行移動

1行スクロールします。

④1ページ移動

ページごとスクロールします。

使いかた

電源のON/OFF

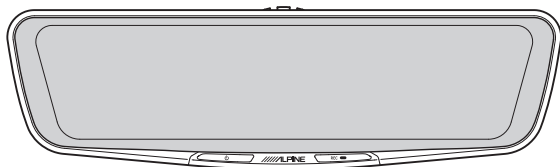
1 イグニッションキーをONにします。

車両のイグニッションキーをONにすると、本機の電源がオンになります。同時に常時録画を開始します。



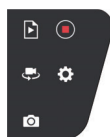
2 イグニッションキーをOFFにします。

車両のイグニッションキーをOFFにすると、本機の電源がオフになります。



3 メニュー画面を表示する

画面をタッチするとメニュー画面が表示されます。メニュー画面表示後、10秒間無操作状態が続くとメニュー画面は非表示になります。



■ : Memo

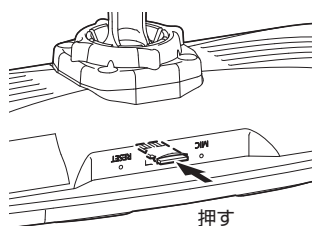
- GPSで走行中と判定している時は、一部操作ができなくなります。操作/設定を行う場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。

microSDカードを取り出す/挿入する

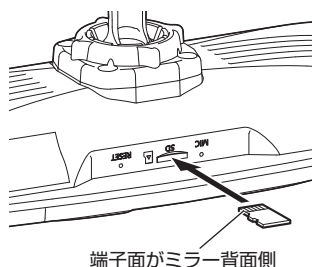
1 イグニッションキーをOFFにします。

2 本機の電源がOFFになっていることを確認後、microSDカードを押してカードが出てきたら引き抜きます。挿入は端子面をミラー背面側にしてください。

<取り出し>



<挿入>



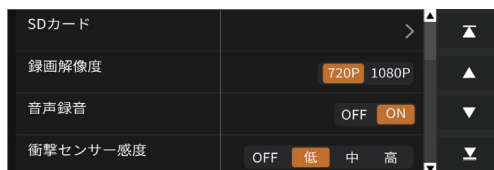
■ : Memo

- 電源ON時にmicroSDカードは取り出さないでください。microSDカード破損の原因となります。
- ご購入時は本機にmicroSDカードが挿入されています。

microSDカードを初期化する

microSDカード内の映像をすべて削除します。保存しておきたい映像がある場合は、PCに保存してから本操作を行ってください。

- 1 [設定]→[SDカード]→[フォーマット]をタッチします。



- 2 確認メッセージが表示されますので、実行する場合は、[OK]を押します。



音声案内

音声案内で、製品の動作状態をお知らせします。

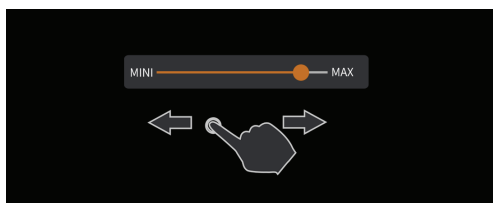
状態		音声案内
microSDカード未挿入時		「SDカードがありません」
microSDカード異常検知時		「SDカードを確認してください」
フロントカメラ接続異常時		「フロントカメラの接続を確認してください」
リアカメラ接続異常時		「リアカメラの接続を確認してください」
システム終了時		「システムを終了します」
常時録画	開始時	「常時録画を開始します」
	終了時	「常時録画を終了します」
手動録画	開始時	「手動録画を開始します」
衝撃録画	開始時	「衝撃録画を開始します」
駐車モード	開始時	「駐車モードに切り替えます」

- Memo
- 音量設定をOFFにしている場合は、音声案内もOFFになります。

設定する

画面の明るさを調節する

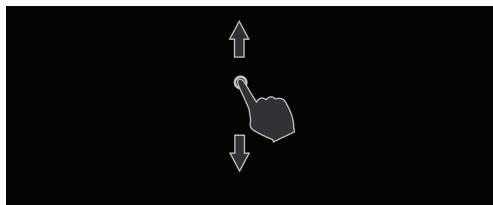
画面を左右になぞると、明るさを調節できます。



※「昼夜の画像の明るさ設定」が「自動」の時は調節できません。

カメラアングルを調節する

画面を上下になぞると、カメラアングルを調節できます。

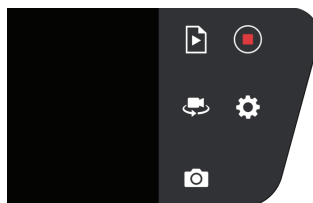


■ : Memo

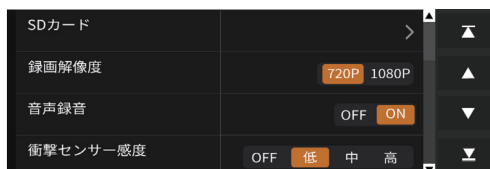
- カメラアングルは段階的に調節できます。

システム機能を設定する

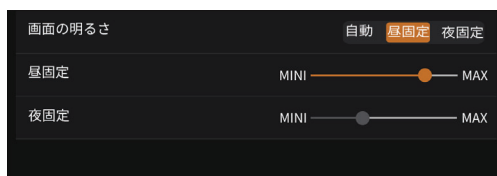
1 [⚙️(設定)]をタッチします。



2 設定したい項目をタッチし、各設定を行います。



昼夜の画像の明るさ設定

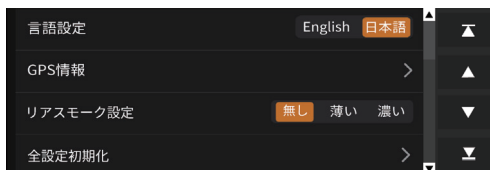


- 自動 : 車内の明るさに連動して画面の明るさを自動で調整します。
- 昼固定 (初期設定値) : 画面の明るさが「昼固定」で設定した明るさになります。
- 夜固定 : 画面の明るさが「夜固定」で設定した明るさになります。

リアスモーク設定

(DVR-DM1200A-IC/DVR-DM1000A-ICのみ)

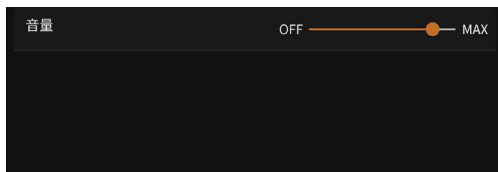
リアガラスの色に応じて、リアカメラの明るさを設定できます。



- なし : ガラスに色がついていない時に選択します。
- 薄い (初期設定値) : ガラスに薄い色がついている時に設定します。
(例: プライバシーガラス)
- 濃い : ガラスに濃い色がついてる時に設定します。
(例: フィルム貼付車)

音量設定

スピーカーから出力する音量を設定します。



時計表示設定

画面左上に表示する時計表示内容を設定します。

設定内容 : OFF/12H(初期設定値)/24H

言語設定

表示する言語の設定をします。

設定内容 : English/日本語(初期設定値)

オープニング画像設定

本機能を使うことで、お好みのオープニング画像に設定できます。

- 1 PCでアルパインホームページからお好みのオープニング画像をダウンロードします。
- 2 ダウンロードしたファイル(zip)を解凍します。
- 3 「OPENING」フォルダを作成し、解凍したデータをフォルダ内に入れます。
※作成したフォルダ(OPENING)の名称は半角大文字にしてください。
※解凍したフォルダごとに入れてください。
- 4 microSDカード内に「OPENING」フォルダをそのままコピーします。
- 5 microSDカードを本機に挿入します。
- 6 [🔧(設定)]→[オープニング画像設定]をタッチします。
- 7 画面に画像が表示されるので、お好みの画像をタッチします。

その他

バージョン情報:

本機のバージョン情報を表示します。

GPS情報:

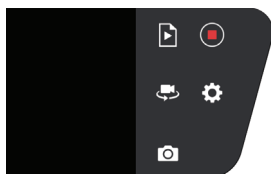
GPS受信状況を表示します。

全設定初期化:

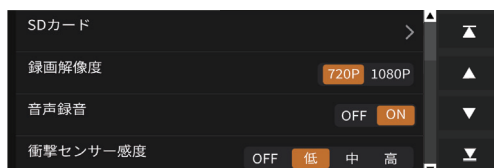
全ての設定項目を工場出荷時の設定に戻します。

ドライブレコーダー機能を設定する

1 [設定] をタッチします。



2 設定したい項目をタッチし、各設定を行います。



録画解像度設定

録画解像度について2種類の設定ができます。
設定内容 : 720P/1080P(初期設定値)

■ : Memo

- 解像度により、保存画像の時間が異なります。詳しくは次ページの「録画モードごとの録画時間目安」を参照してください。

音声録音設定

録画画像に音声を録音することができます。
設定内容 : OFF/ON(初期設定値)

衝撃センサー感度設定

走行中の車両への衝撃を検出する感度を設定します。
設定内容 : OFF/低/中(初期設定値)/高

駐車モード設定

駐車録画を行うかを設定します。オフにしている場合は、イグニッションキーをオフにした際に、本機の電源もオフになります。
設定内容 : OFF(初期設定)/ON

オフタイマー

駐車モード中のオフタイマーが設定できます。
※駐車モードON時は自動的にオフタイマーがONになります。



設定内容 : 1時間/3時間/6時間/12時間/24時間(初期設定)/48時間/無し

低電圧ブロック

駐車モード中にバッテリーの電圧が設定値より下がったとき本機をシャットダウンします。
設定内容 : 11.8V/12.0V/12.2V(初期設定値)/12.4V/12.6V

駐車衝撃感度

駐車モード時の車両への衝撃を検知する感度を設定します。
設定内容 : 低/中(初期設定値)/高

駐車録画モード

駐車録画の録画方式を設定します。
設定内容 : 常時(初期設定値)/タイムラプス1(0.5秒/1コマ)/タイムラプス2(1秒/1コマ)

■ : Memo

- 録画方式により、保存画像の時間が異なります。詳しくは次ページの「録画モードごとの録画時間目安」を参照してください。
- 駐車録画モードは駐車中に衝撃が発生した場合に録画するモードになります。

録画する

録画ファイルについて

録画モードごとの録画時間目安(フロント+リアカメラ)

カード容量	画質	常時録画	衝撃録画	手動録画	駐車録画		静止画
32GB	1080P	約142分	約58分	約29分	常時	約58分	約675枚
					タイムラプス1	約870分	
					タイムラプス2	約1,740分	
	720P	約153分	約62分	約31分	常時	約62分	約1,519枚
					タイムラプス1	約922分	
					タイムラプス2	約1,844分	
64GB	1080P	約284分	約116分	約58分	常時	約116分	約1,350枚
					タイムラプス1	約1,740分	
					タイムラプス2	約3,480分	
	720P	約307分	約125分	約62分	常時	約125分	約3,033枚
					タイムラプス1	約1,844分	
					タイムラプス2	約3,688分	
128GB	1080P	約568分	約232分	約116分	常時	約232分	約2,700枚
					タイムラプス1	約3,480分	
					タイムラプス2	約6,960分	
	720P	約615分	約251分	約125分	常時	約251分	約6,076枚
					タイムラプス1	約3,688分	
					タイムラプス2	約7,376分	

[対応microSDカード:8～128GB(Class10以上) 製品付属microSDカード:32GB]

録画モード

常時録画、衝撃録画、手動録画、駐車録画、静止画の5つの録画モードがあります。

常時録画

イグニッションキー ONからOFFまでの映像をmicroSDカードに常時録画します。



衝撃録画/手動録画

常時録画中に衝撃検知した時や、手動録画ボタンを押した時に、下記時間の映像を録画したものを抽出し、別ファイルとして保存します。



- ①で衝撃検知または手動録画ボタンを押した時、映像1と映像2のファイルを各フォルダに保存します。
- ②で衝撃検知または手動録画ボタンを押した時、映像2と映像3のファイルを各フォルダに保存します。

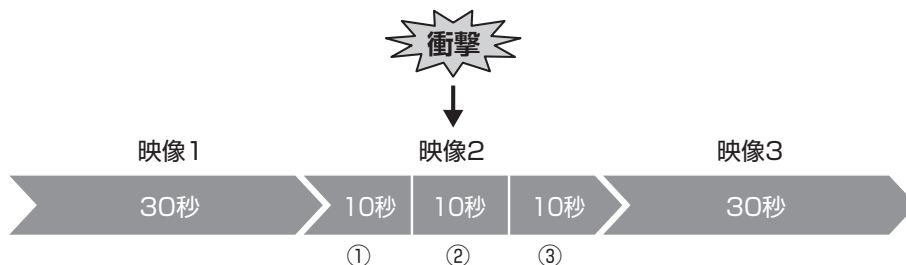
■ Memo

- 常時録画を停止している時は保存されません。
- 各保存領域がいっぱいになると、古いファイルから順に上書きします。必要に応じて、microSDカードのデータをPCに保存してください。

駐車録画

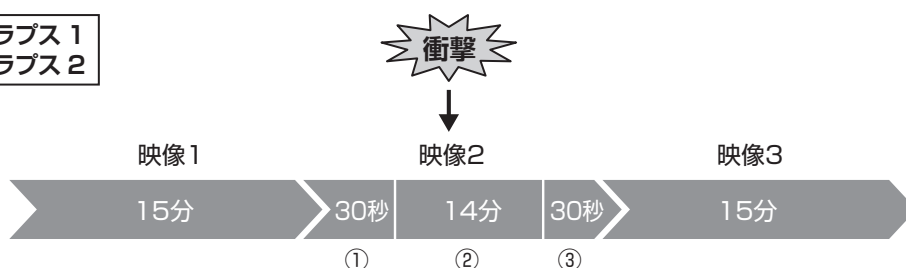
駐車モードはエンジンオフの30秒後から有効となります。

駐車モード中に衝撃検知した時に、駐車録画モードで設定した録画方式で、下記時間の映像を抽出し、別ファイルとして保存します。



- ①で衝撃検知した時、映像1と映像2のファイルを保存します。
- ②で衝撃検知した時、映像2のファイルを保存します。
- ③で衝撃検知した時、映像2と映像3のファイルを保存します。

タイムラプス 1 タイムラプス 2



- ①で衝撃感知した時、映像1と映像2のファイルを保存します。
- ②で衝撃感知した時、映像2のファイルを保存します。
- ③で衝撃感知した時、映像2と映像3のファイルを保存します。

■ Memo

- タイムラプスはコマ録り画像のため、映像を再生する時は、実際の撮影時間より短い時間で再生します。

駐車モード使用時のご注意

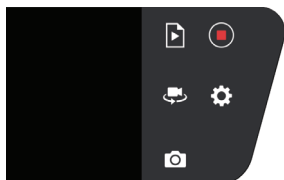
- 駐車モードは車両の電源を使用しているため、車両バッテリーに負荷がかかります。定期的に車両バッテリーの点検を行ってください。
- 次の方は車両バッテリー上がりの原因になりますのでオフタイマーの使用を推奨します。(毎日乗車しない/1日の走行が1時間以下/車両バッテリーを1年以上使用している)
- 駐車モードの使用後は車両バッテリー電圧が低下した状態のため、必ずエンジンを始動し、車両バッテリーの充電を行ってください。車両バッテリー上がりの原因となります。
- 車両バッテリー上がりに関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 長時間録画を行う場合、microSDHCカードの容量や本体の設定により、録画データが書ききれない場合がありますのでご注意ください。

再生する

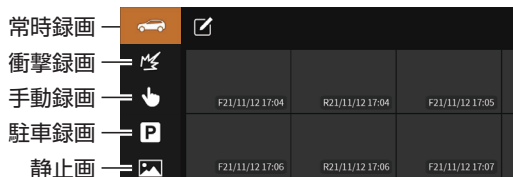
映像を再生する

本機でドライブレコーダーの映像を確認できます。

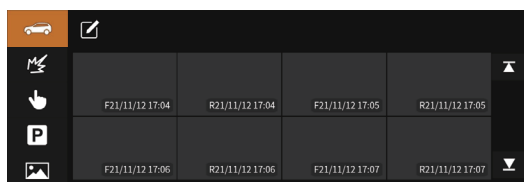
- 1 [(再生)] をタッチします。



- 2 確認したい映像のアイコンを押します。



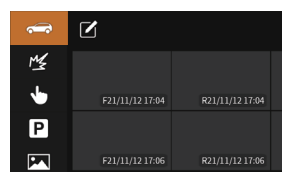
- 3 表示したい日付を選択します。選択された日付の映像一覧が表示されますので、確認したい映像をタッチします。



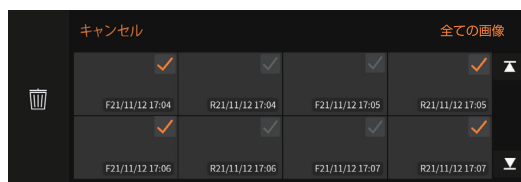
映像を削除する

本機の操作で、不要な映像を削除できます。

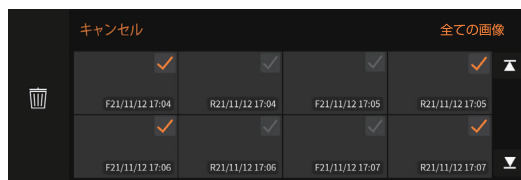
- 1 [(編集)] をタッチします。



- 2 削除したい映像をタッチすると [] が表示されます。



- 3 [ゴミ箱] をタッチすると、確認メッセージが表示されますので [OK] を押します。
※すべて削除したい場合は、[全選択] をタッチします。



PCで再生する

本機で録画された映像ファイルは、専用ビューアでのみ、録画された映像をPCで再生することが可能です。専用ビューアでは、車外の記録映像、走行中の車両位置を示すマップの情報を同時に再生できます。

推奨動作環境

OS	Windows 7 / 10 / 11
CPU	Intel Dual Core相当
メモリ	4GB以上
モニタ解像度	2736×1824

ビューアのダウンロード

- 1 アルパインホームページよりビューアをPCにダウンロードします。
ファイル名：DMR-series_viewer.zip
- 2 ダウンロードしたzipファイル(DMR-series_viewer.zip)を解凍します。
- 3 解凍したフォルダの中から、「DMR-series_viewer.exe」ファイルをダブルクリックします。

■ : Memo

- 必要に応じて「DMR-series_viewer.exe」ファイルのショートカットをデスクトップに作成してください。
ショートカットアイコンは以下になります。



ビューア画面



■ 設定操作

「DMR-series_viewer」→「設定」から、以下の設定をします。

言語

表示する言語を設定します。 設定内容:日本語／英語

速度単位

表示する速度単位を設定します。 設定内容:km/h ／ MPH

■ ファイル選択

☰ から映像ファイルに関する各操作を行います。



再生したいファイルを選択します。複数のファイル選択が可能で、選択したファイルは一覧で表示されます。
※録画した映像は、以下のフォルダに格納されてます。

フォルダ	各映像は、以下のフォルダに保存されます。 常時録画: NORMAL 衝撃録画: SHOCK 手動録画: MANUAL 駐車録画: PARKING 静止画: PHOTO
ファイル	ファイル名の先頭「F」はフロントカメラ映像です。 ファイル名の先頭「R」はリアカメラ映像です。



選択したファイルをビューアの画像一覧から削除します。

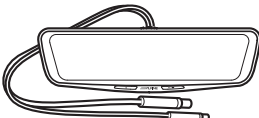
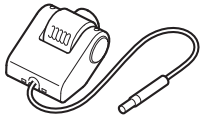
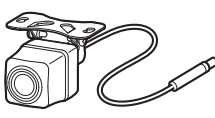
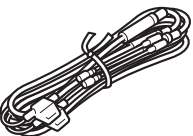
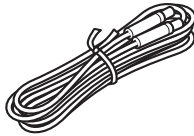
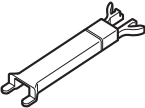
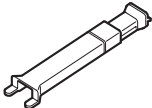
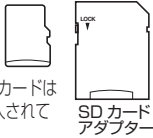
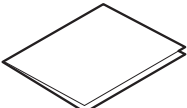
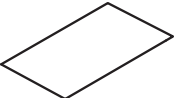
■ 再生操作



- ①再生を停止します。
- ②再生中の1つ前の映像を表示します。
- ③再生/一時停止します。
- ④再生中の次の映像を表示します。
- ⑤再生中の映像を左右反転させます。
- ⑥再生中の映像を全画面表示します。

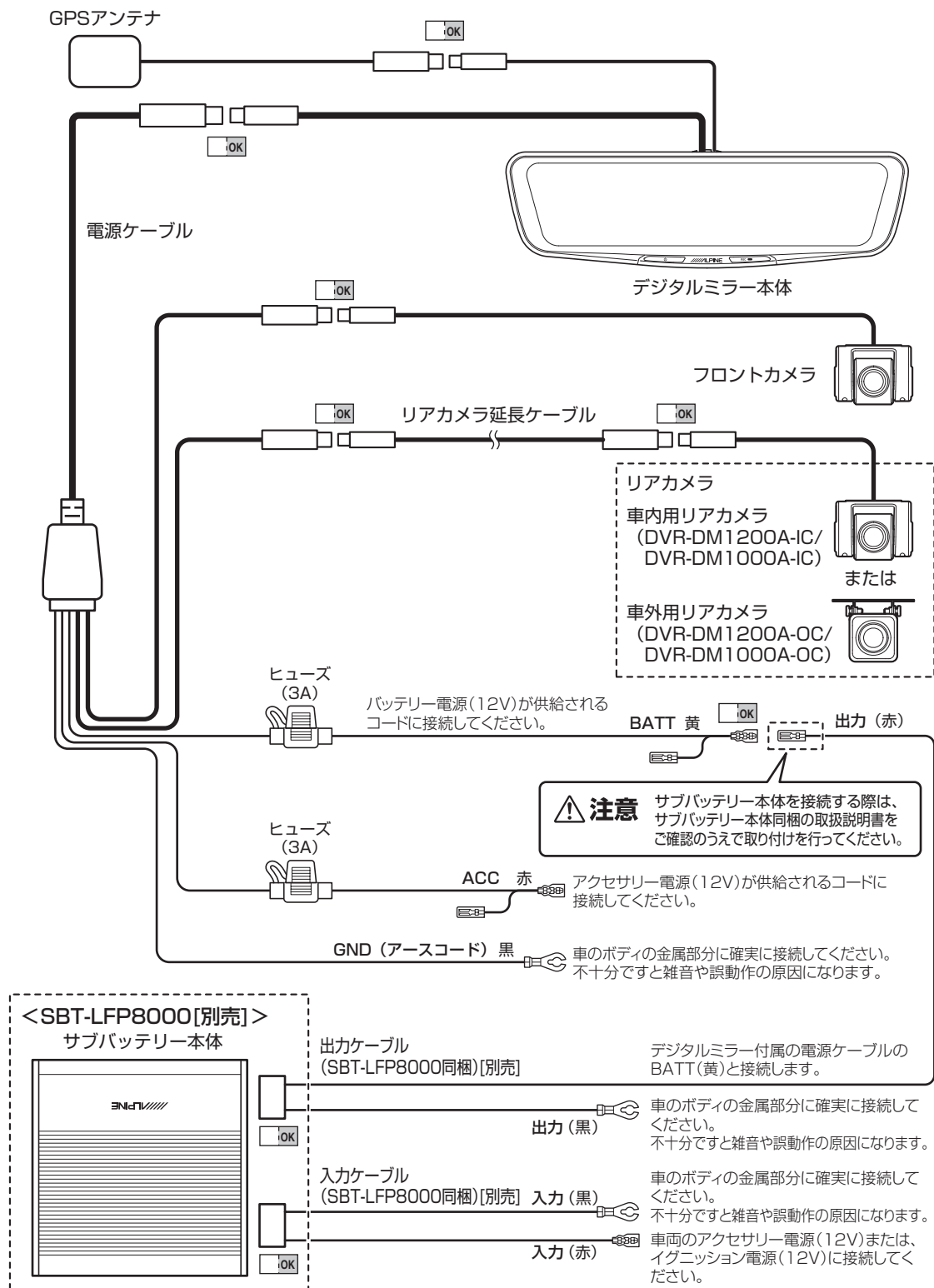
取り付けと接続

付属品

デジタルミラー本体	フロントカメラ(3m)	車内用リアカメラ(0.3m)	車外用リアカメラ(0.3m)
		 (DVR-DM1200A-IC/ DVR-DM1000A-ICのみ)	 (DVR-DM1200A-OC/ DVR-DM1000A-OCのみ)
車外用リアカメラ取付ネジ	GPSアンテナ	電源ケーブル	リアカメラ延長ケーブル(6m)
 (DVR-DM1200A-OC/ DVR-DM1000A-OCのみ)			
デジタルミラー本体ケーブルカバー	フロントカメラケーブルカバー	クロス	クリーナー
			
microSDカード(32GB)	反射低減フィルム	グロメット	取扱説明書
 microSDカードは 本体に挿入されて います。 SDカード アダプター	 お好みに応じてご使用ください。	 (DVR-DM1200A-OC/ DVR-DM1000A-OCのみ)	
保証書			
			

接続図

基本接続図



その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、販売店様、またはお近く
のお問い合わせ窓口(21ページ)にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、右記を参照して処置を行なってください。

電源が入らない

- ヒューズが入っていないか断線しています。
 - ・ ヒューズを入れるか原因を確かめてからヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
 - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

録画が開始されない

- microSDカードが入っていません。または不完全です。
 - ・ microSDカードを挿入してください。
- microSDカードが破損しています。
 - ・ microSDカードを交換してください。交換したらフォーマットを忘れずに行ってください。

デジタルミラー本体で映像再生時に早送り/巻き戻しをすると、画面が一時停止する場合があります

- デジタルミラーの映像処理負荷が高くなった際に発生するため、不具合ではございません。
 - ・ PCビューアでは本現象は発生しません。

仕様

		DVR-DM1200A-IC/ DVR-DM1200A-OC	DVR-DM1000A-IC/ DVR-DM1000A-OC
液晶	サイズ	12型(11.8インチ)	10型(10.0インチ)
	画素	1920x440	1280x320
カメラ	画素	200万(フロント/リア)	
	画角	フロント 対角:160/水平:137/垂直:73 リア(室内用) 対角:135/水平:113/垂直:60 リア(外付け用) 対角:135/水平:110/垂直:55	
	フレームレート	28fps(フロント/リア)	
	F値	フロント:1.8/リア(室内用):2.0/リア(外付け用):2.2	
ファイル方式		動画TS、静止画JPG	
記録メモリ		対応microSDカード:16～128GB ※Class10以上	
電源電圧		12V(定格 14.4V)	
動作温度		-20℃～60℃	
保存温度		-40℃～85℃	
外形サイズ	ミラー	307x88.4x34.7mm	265x80.9x34.5mm
	カメラ (フロント/リア車内用)	45.4x52.0x31.0mm	
	カメラ (リア車外用、ブラケット込)	40.0x30.3x41.7mm	
重量	ミラー	430 g	375 g
	カメラ (フロント/リア車内用)	40 g	
	カメラ (リア車外用、ブラケット込)	57 g	

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・取付日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。販売店様、または「修理ご相談窓口」に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は販売店様、または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

ライセンス情報

Open source code	License	License Web addr
uitron/Common/Utility/lz.c	BSD3.0	https://www.freebsd.org/copyright/freebsd-license.html
uitron/Common/LibC		

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL：0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

(携帯電話・PHS：20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。

TEL：03-6704-4926、または03-6741-4221

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより

受け付けています。



<FAXでのお問い合わせ>

FAX：045-522-8700

<LINEでのお問い合わせ>

「友だち追加」から友だち追加できます。

※LINEアカウントをお持ちでない場合には、LINE会員登録が必要になります。



- 電話受付時間（土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く）
月曜～金曜日 9：30～17：30

- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

●アルパインカスタマーズサービス（株）東日本サービスセンター

担当エリア	北海道/青森/岩手/秋田/山形/宮城/福島/栃木/茨城/群馬/東京/神奈川/埼玉/千葉/新潟/長野/山梨
営業時間	048-664-9711 受付時間：月～金曜日 9:30～17:30（日曜・祝日・弊社休業日を除く）
所在地	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2

●アルパインカスタマーズサービス（株）西日本サービスセンター

担当エリア	静岡/愛知/岐阜/三重/福井/富山/石川/滋賀/京都/大阪/和歌山/奈良/兵庫/岡山/島根/鳥取/広島/山口/香川/愛媛/徳島/高知/福岡/佐賀/大分/熊本/長崎/宮崎/鹿児島/沖縄
営業時間	06-6386-4130 受付時間：月～金曜日 9:30～17:30（日曜・祝日・弊社休業日を除く）
所在地	〒564-0044 大阪府吹田市南金田1-5-7

[illegible]

[illegible]